

本人通知制度早急に導入

12年度和歌山市交渉

2012年度対和歌山市交渉が8月30日、勤労者総合センターでおこなわれ、各支部から約150人が参加した。

はじめに、和歌山市プロツクを代表し瀧口議長は「とくに地域の隣保館の職員の質を高めるための十分な研修をしたうえで配置されたい」とあいさつした。

つづいて、大橋建一・和歌山市長は「行政書士・司法書士による戸籍・住民票など個人情報不正取得については、方策を検討し登録制による個人への通知をできるだけ早くすすめていきたい。行政だけでは差別・同和問題をなくすには難しく、あらゆる人たちが市民全体の意識を変えてい



大橋市長より基本姿勢がのべられた

なっている。回答であった。事前登録することにより「自分の戸籍が不正に取られることがない」ことを徹底して啓発すること、事務手続きの簡素化を伝えた。

以上のほか、清掃業務の民間委託や東南海・南海地震について、新たな地域

単位の見直しについての見解を求めた。

最後に、市全体の職員の人権意識向上に向け、同和問題解決にとりくんでほしいとの要求に、河瀬芳邦・

浅湯 人権のまちづくりを めざして40年

第40回研究集会

9月22日、湯浅町総合センターで部落解放第40回湯浅研究集会が開催され300人が参加した。今年は今国水平社創立90周年の記念集会と湯浅研究集会の第40回の記念集会という節目の集会である。

開会にあたり、石本一郎・支部長は「部落をとるまく環境は今なお、厳しい状況がつづいている。人権のまちづくりをめざして開催してきた研究集会が今年



記念講演 板垣淑子さん

「無縁社会」と地域再生の課題と題してNHK報道局道元センターの板垣淑子さんより、社会保障制度やセーフティネットは安定した仕事を選ぶことが困難な今の社会状況に合っていないことが語られた。

2011年2月に放送されたNHKスペシャル「働く」というつながりで、和歌山県白浜のNPO法人「白浜レスキュー

副市長は職員の意識強化とレベルアップを図っていきたいと回答があった。

全体会終了後、各局での個別交渉をおこなった。

40回を迎え、地域社会の再生を考えるとという意味で今回の講師先生を選んだ」とあいさつした。

来賓を代表して、池田清郎・県連副委員長は「多くの先人たちが部落解放を願って90年を迎えた。私たちの運動は着実に前進している。研究集会を通して自分たちの地域を自分たちの手で作って欲しい」とのべた。

- ### 今後の日程
- 10/4 対和歌山労働局交渉 (体力開発センター)
 - 10/5 保育所視察 (西和佐・芦原) 教育文化運動部会議 杭ノ瀬支部女性部定期大会 (文化会館)
 - 10/10 狭山学習会 (串本) 中小企業運動部会議
 - 10/11 農林漁業運動部会議
 - 10/12 善明寺支部狭山学習会
 - 10/16 第3回執行委員会 第2回県委員会
 - 10/23 狭山ピラ統一行動
 - 10/24 ふれあい人権フェスタ会議 (ビッグ愛)
 - 10/30~31 狭山事件の再審を求める市民集会 (日比谷野外音楽堂)
- 対市町村交渉
- | | |
|-------------|------------|
| 10/10 串本 | 10/24 岩出市 |
| 10/12 伊都振興局 | 東牟婁振興局 |
| 10/19 新宮市 | 10/25 紀ノ川市 |



部落解放運動先駆者碑に追悼する石本支部長

また、夜には「部落解放第40回湯浅研究集会」の記念レセプションが国民宿舎湯浅城でおこなわれ、研究会の成功の運動の更なる

「ネットワーク」のとりくみが上映された。働く世代で仕事を失い、自殺を考えた人が、人とのつながりをもつことで生きる希望を見つけていく姿が写しだされていた。

社会が便利になり、信頼関係が不要になった日本社会で、便利さの裏返しに人との繋がりが「縁」が薄れていく。無縁社会が深刻化していく日本で、弱者に優れ

く、支援を必要としている人が受け入れられる社会を求めメディアを通じて報道し、発信していることが語られた。

翌日、最勝寺で全水90周年を記念して「先駆者追善法要」がおこなわれ、主催者の詞につづき、県連、県振興局、町議会、議長代表からそれぞれ追悼の詞がささげられた。



記念レセプションのようす

支局からのお知らせ

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思っております。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎！写真を添えて支局までお送り下さい。

(発送先) 〒640-8314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟県連合会内 解放新聞和歌山支局宛

お気軽にお電話を!